

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為（判断）とは異なる行為（判断）を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成22年11月12日に不適合管理委員会で審査された不適合事象は、下記のとおりです。

区分Ⅰ：該当なし

区分Ⅱ：該当なし

区分Ⅲ：該当なし

その他：6件

No.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1号機	定期検査に伴う工事の検収・支払い手続きにおいて、工事報告書記載の業務実績内容と契約書類上の記載内容に相違があるにも関わらず、事実確認をせずに検収処理を行ったことが認められたため、検収処理を中断及び対応検討	GⅡ	
2	3号機	1～4号機共用所内ボイラ設備循環ポンプ（C）の冷却水配管より水の微少リーク（汚染なし）が認められたため、当該配管を点検・修理	GⅢ	
3	5号機	第23保全サイクル保全計画書の点検計画において、点検項目及び検査名に一部記載漏れ（計6件）が認められたため、当該保全計画書を訂正及び対応検討	GⅡ	
4	6号機	高圧炉心スプレイ系ポンプの入口弁（サブプレッションプール側）にシートリークが認められたため、当該弁を次回定期検査時に点検・修理	GⅢ	
5	6号機	高圧炉心スプレイ系ポンプの入口弁（復水貯蔵タンク側）にシートリークが認められたため、当該弁を点検・修理	GⅢ	
6	集中環境施設	高温焼却炉設備前処理装置の金属取出ボックス移送コンベア（A）に動作不良が認められたため、当該移送コンベアを点検・修理	GⅢ	